

10月19日(水)に、1年生「現代社会探究」で、講演会が行われました。「資源・エネルギー班」「人口問題班」でそれぞれ非常に興味深い内容のお話が聞けました。

On October 19<sup>th</sup>, the lecture meeting was held for the first grade students who are talking part in Modern Society Research. The students in the two groups, the “population problem” group and the “energy problem” group, were able to listen to very interesting lectures.

## ①「資源・エネルギー班」

東北大学教授 藤原 航三 先生に、最先端の発電や再生可能エネルギーに関する研究についてお話をさせていただきました。事前に、自分たちの課題研究テーマに関連した質問をさせていただき、それらの質問にも答えていただきました。

We had a lecture from Dr. Fujiwara (Tohoku Univ. Professor) about advanced techniques in electric generation and renewable energy. We had prepared some questions related to our research projects in advance, and we had him answer the questions.



## ②「人口問題班」

小竹町役場まちづくり政策課と、小竹町に店舗があるトライアルの担当者の方のお話をお聞きしました。なぜ、トライアルが小竹町に出店したのか、出店後、どのような工夫を行って地域の人々の需要にこたえているのかなど、興味深い話をお聞きすることができました。

We had lectures from officials from the Kotake Town Office (Town Promotion section) and Trial (a discount store). We were able to listen to very interesting talks regarding local topics such as why Trial opened a new store in Kotake, and how they can meet the demands of local customers.



### 生徒感想文

私は、今回の講義を聞くまで、小竹町がどこにあってどんな所なのかということを知りませんでした。だから、この講義を聞くことで小竹町について一から学ぶことができました。その中で、小竹町の方々に驚かされたことがありました。それは役場の人たちだけが活性化を目指して動いているわけではなく、住人の人たちが積極的に考え行動に移しているということです。このように、住人の人たちの手助けと、役場の人たちの協力があって様々な地域創生ができていますのだとわかりました。